

2025  
防災カフェ

無  
参加費

## 能登半島地震から1年

# 避難所運営者が語る現実とこれからのビジョン

元日に突然起きた能登半島地震から1年。  
一住民として、穴水町の避難所を運営してきた女性がいます。震災の8年前に「防災士」の資格を取った橋詰里美さん。発災後どのような経緯で運営に携わることになったのか、どのような困難があり、それをどう乗り越えてきたかを伺います。  
将来、起きるかもしれない大災害に備え、互いに助け合えるような、地域のこれからのビジョンを一緒に考えましょう！

2025年1月26日(日) 13:00~15:45

県民福祉プラザ 4階 県民ホール (青森市中央3丁目20-30)

### 参加対象者

防災・減災・復興に関心のある方  
防災士資格取得者  
市町村防災担当 となたでも

定員 100名

### お申込み

一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと

〆 切

2025年1月20日(月)

### 内容

12:30~ 受付開始

13:00~ 開会

13:15~ 活動報告

女性防災リーダー育成プログラム2024修了生  
※紹介は裏面へ

14:30~ 対談

テーマ「能登半島地震から1年」  
～避難所運営者が語る現実と  
これからのビジョン～

ゲスト：橋詰里美さん  
聞き手：小山内世喜子 (一般社団法人男女共同参画  
地域みらいねっと 代表理事)

15:45~ 閉会



### ゲスト 橋詰里美さん

穴水中学校避難所運営リーダー、防災士  
静岡県浜松市出身。22歳で金沢市、32歳で奥能登へ移住。医療事務、介護、医薬品登録販売者の資格を持つ。3匹の猫を溺愛している。

主催 一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと

〒030-0841 青森市奥野2丁目1-18-505

TEL 090-8789-2724 Email g.mirainet@gmail.com HP <https://aomori-mirainet.com/>

本事業は休眠預金を活用した民間公益活動として、助成金活用した事業です。  
実行団体：一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと 指定活用団体：一般社団法人日本民間公益活動連携機構(JANPA) 資金分配団体：公益財団法人地域創造基金さなぶり



# 女性防災リーダー育成プログラム2024 修了生・活動報告

## 島田 知子 (八戸市)

町内会のバーベキューのときに「ちょこっと防災」を企画し実行。そして、手話の活動をする中で、ろう学校での防災訓練を模索中。



## 中鶴間 淳子 (新郷村)

新郷中学校で避難所運営訓練を実施。今後は指定避難所に子どもの居場所づくりをしたいと思い、「避難所×子どもの居場所」という夢に向かって奔走中！



## 坂本 由実子 (三戸町)

### 坂本 心和 (三戸町/弘前大学2年)

親子で受講。三戸町で作成してある避難所運営マニュアルに、女性の参画を載せることを具体的に提案しました。



## お申込み方法 下記のいずれかの方法で1/20(月)までにお申し込みください

### FAXでのお申込み



下記の参加申し込み書に必要事項を記入し、切り取らずに送信してください。

送信先 地域みらいねっと

FAX番号 017-736-3645

### 電話でのお申込み



090-8789-2724  
(小山内)

### 電子メールでのお申込み



- ・メール件名を「2025防災カフェ」
  - ・メール本文に
    - 団体名
    - お名前
    - 電話番号
    - ご住所
- をご記入の上送信してください。

送信先 地域みらいねっと  
g.mirainet@gmail.com

### 直接のお申込み



お申込みフォームより入力いただけます。



<https://forms.gle/5zm8gpLrf6pT38R48>

感染症対策への協力について

- ・発熱など、風邪症状がある方は参加をご遠慮ください。
- ・入場時、会場入り口に設置する手指消毒にご協力をお願いいたします。

切り取らずに送信してください



## 「2025 防災カフェ」参加申込書み(FAX送信)

017-736-3645

団体名	お名前	電話番号	ご住所

お申込みの際にご提供いただいた個人情報は、本事業に関する連絡・運営のみに使用します。



Japan. Committed to the SDGs

【一般社団法人男女共同参画地域みらいねっと/私たち】は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。